



あの日、

僕の心の奥の

彼女の心の



切られてた部分が、

を開く鍵になったんだ。

「秘密の告白」



α 線

α 線ってのは放射線一部ですね。ヘリウム原子核が飛んで来たりするアレなんですけど、奴ら質量あってそんなに長い距離飛んでこれないんで意外に外部被曝の影響少ないんですよ。

なんで、線量計地面に近づけたら値が上がったりするのは、 α 線、 β 線の影響が大きく、一番重要な γ 線が見れていないということなんですよ。

β 線ってのは「示せん」ということですかね？テストの証明問題の時に困るアレですけど、奴らもう何も浮かんでこないんで意外にその場で考えても仕方ないですよ。

なんで、問題みたら学生の血圧が上がったりするのは、単位、進級のことを考えている影響が大きく、一番重要な学習するために大学にいるということが見れていないという事なんですよ。

どちらも困ったものです。



世は戦乱の時代。長引く戦に、そろそろ嫌気がさしたものも増え始めた。

このご時勢、食料などはブランクtonレベルにわずかしかない。「贅沢は敵だ」「欲しがりません、勝つまでは」などといったキャッチフレーズが流行し、一日に一食も食べられないものもいた。

戦っている相手は、コードネームというH軍だ。今のところ圧倒的にH軍のほうが優勢である。

昔の戦争と違うのは、とある魔法屋によって伝えられた技があることだ。こちらの軍は、こんな得意技を持っている。

「かみつき！」

「なっ！ うわあっ！」

かみつき：対象に噛み付いて大ダメージを与える技。

しかし、この技は効果範囲が狭く、通用することはごくまれである。

人間という生き物は実におろかだ。何のためにこのような命の奪い合いをしなければならないのか。外は危ないので、大群をなして行動する。それでも、いくらかはH軍によって捕らえられてしまうのだ。

「ちよ、やめて！ キャッ！」

「マインドブラスト！」

マインドブラスト：対象の脳に衝撃を与え、麻痺させる技。

捕らえられてしまった住人を、手痛い洗礼ードレインーが待っている。

ドレイン：対象の血液を吸収してダメージを与える技。

こうして、捕虜として捕まってしまった魚は、マインドブラスト、ドレインの合わせ技のように、脳死させて血抜きをすることでべられてしまう。すでに死んだ魚よりも、調理前にべた魚のほうがおいしいということが、今日わかつている。

「魚をべる方法」

ピーンポーン チャイムが鳴る。きつと彼だ。コタツから飛び起きて玄関へ走る。ガチャリとドアを開けば、そこにはやっぱり愛しの彼が立っていた。

「おはようございます、日高先生」

「あ、おはようございます、中里さん。どうしたんですか、こんな朝早くに？」

何も分かっていないフリ。そしたら「ちよつと遊びに来ました」とか言ってくれないかな。

「…先生、今日が何日かご存知ですか？」

「えつと…二十九日ですね、一月の。それが何か？」

「…先生、明日がコラムの原稿の〆切なんですが」

テヘペロツ☆って言ってみたら、目の前を星がチカチカした。

「うゝん…違うな」

殴られて痛む頭を擦りながら、パソコンのキーを少しずつタイプしていく。でもなんか違った気がする。ここは要訂正。マークをつけておく。

ああ、でも辛い。中里さんがこんなに近くににいるのに、お喋りできないなんて…

「あ、あの、お茶入れましょうか？」

「僕が入れます。先生はさっさと原稿仕上げて下さい。あと十二時間しかないんですよ？」

そう言って彼はキツチンに行ってしまった。うう…やっぱり上手くないかな…

「あと五時間です！ 速く仕上げて下さい！」

うええ…なんて言ってもしょうがないから頭をフル回転させてキーボードを打つ。

内容は芋鶴式に思い出せてるから、さっきまでみたいに詰まってウンウン唸ることはない。

「あと4時間です！ 頑張ってください！」

中里さんに「頑張って」って言われて、正直な私の頭脳は更に回転スピードを上げる。

でも、時間、ちよつとだけでも巻き戻らないかなああ。

「お、おわった…」

長い間の同じ姿勢で固まった体を解す。時間は〆切のジャスト三分前。

すると丁度そこに中里くんがコーヒーを淹れて持ってきてくれた。

「ようやく終わりましたか…まったく、次回こそはしっかり〆切を把握して下さいね」

苦笑いしながら中里君はコーヒーを私の机の上に置くと、完成した原稿を鞆に入れる。

「じゃあ、僕は次の仕事があるのでこれで」

ああつ、と思った時には中里君はもう玄関のドアの向こうへ姿を消していた。

まあ、いいや。またあと一か月すれば会える。また一日彼を独占できる。

私はそう前向きに考えることにして、とりあえずコタツに潜った。

くっそおおおおおおお！

なんでだよ

今度こそ！

今度こそ！

あいつを守ってやるって

誓ったのに・・・

また守れなかった！

おれは最低の男だ・・・・・・・・

「べ切はちゃんと守りましよう」

目が覚めると彼女が馬乗りになって僕の首を締めていた。

僕は少し息が苦しかったけれど、彼女の綺麗な笑顔が、僕は嬉しかった。

僕は手を伸ばして、彼女の首に腕を回し、抱きしめた。

彼女の体温が暖かく僕を包み込む。

僕らは真に愛し合っているのだ。

「さあ、一緒に死のうか」

殺したいほど、愛してる

封筒に描いたメの文字

たった一画のこの文字で

様々な想いを閉じ込めて

遠くの友へ送った便り

別れの寂しき乗り越えて

この一画に誓いを込めて

恋する貴方に綴った恋文

愛しい貴方に想いよ届けと

この一画に祈りを込めて

未来の自分に託した手紙

夢や希望を詰め込んで

この一画に誇りを込めて

封筒に描いたメの文字

たった一画のこの文字で

様々な想いを閉じ込めて



『近代古文』

フ、わ走ッ T= ↓セレ) ズンテ イウス カズ ma ヅ て 急 ↓

ても ↓もう つかれ ちやつた ↓

ても ↓あきら 急 @ よく ナいつ て ↓

□ スわ ↓お M○ ヅ て ↓カズ ω レよ" ヅ T= ↓

ても ↓ネイル ↓われ て ↓イタイ よ ↓

ゴズン ↓まレニ あわナよ かつナニ ↓

て" M○ ↓ ズ □ ス、セレ) ズン わ ↓ズ ヅ 友 T= " よ ↓

痛みのない日曜日に

包丁で指をなぞってみる

その傷は癒えるのだろうか

その恨みは消えるのだろうか

そう

包丁の使えない次の日曜日に

僕と僕のわだかまりは混沌として

人と命や

人と神の関係性に興味を示す

僕は

ひとつの決断の切れ味が近い気がする

悲しいくらいなんの痛みもない日曜日

肉を食べ肉となれない僕は

何を想いながら肉を食べればいいのだろうか

だが少なくとも

いままでの数多の犠牲に想いを馳せる阿呆でありたい

まず地図を用意してください。

ええ、なんでもかまいません

大きい地図、小さい地図

細かいもの、おおまかなもの

古い方が魅力的ですが、新しいものならばこれから味が出てくるというものです

次によく目をこらして探してください。

ええ、どこでもかまいません

よく知っているところ、知らないところ

人がいるところ、いないところ

決められないのならば、とりあえず直感で決めることをおすすめします

そしたらそこまでの道のりを考えてください。

ええ、どうやってもかまいません

陸をいくか、海をいくか

山を超える道、谷を降りる道

効率よく進むのも大事ですが、遠回りすることも無駄ではないのです

それでは最後にとびっきりの《×》を貴方のゴールに、どうぞ！

けれど、忘れないでくださいね

これが始まりではないということ

さあ、早く、今すぐ出発なさい

その宝物が見つかる事、祈っています

コンテスト結果

コラム番号	コラムタイトル	点数	順位	特別賞
		まじょコメント		
01	秘密の告白	16 pt	1 位	1 sp
		レイアウト表紙、入ります。 締めてるのに、なぜか扉を開くための鍵になっている。言葉の意味から離れて、文字のカタチから組み立てた発想の奔放さが魅力です。 1票差の激戦を制しての首位と輝きました。おめでとう!!! 特別賞：グッドデザイン賞 from W班（デザインが飛び抜けて良かった） イチオシフレーズ：「扉メ」		
02	α線	1 pt	7 位	0 sp
		正統派粋への登場は、まさかのα線。 もっともらしい語り口調がツボです。途中から「メ線」＝「示せん」へシフトしてのムチャ展開で、おもしろさアップ。 「どちらも困ったものです」のラストひとことで、きれいにメとなりました。		
03	魚をめる方法	0 pt	8 位	0 sp
		な、な、なんと。さかなさんが魚虐殺コラムを書くとはっ！いいのか？マインドブラストだのドレインだの、なんだかとっても楽しそうに殺してるんですけど。 それとも、さかな代表として人間の残酷さを告発するメッセージコラムだったのでしょうか。 イチオシフレーズ：「このご時勢、食料などはプランクトンレベルにわずかしかない」		
04	私がメ切を守らないわけ	8 pt	3 位	1 sp
		しあわせな作家生活。ていねいな描写でふたりのほんわか関係が立ち上がってきます。 分単位でメ切を刻んでいるのに、編集者さんが鞆に原稿入れて持っていく古風さも、いとおかし。屈指のストーリーテラーさんのラストストーリー、ブロンズ・メダルでした、おめでとう！ 特別賞：ホモで賞 from S班（日高先生の性別問題）		
05	メ切はちゃんと守りましょう	6 pt	5 位	1 sp
		守ってやる、の意味をじょうずにミスリード。インパクトあるフレーズだけに、あれ、そっちへ行ったんだ！と肩透かしを食ったときのオドロキも大きいです。 たたたたたと駆け抜けるような勢いの良さが身上のグジョブでした。 しかし実話だったなんて。涙なしには読めません。 特別賞：再履賞 from Y班（君は……最低の男だ！） イチオシフレーズ：「また守れなかった！」		
		0 pt	8 位	0 sp
		TAさんたち、ちゃんと実験してみましたよ。この体勢		

06	殺したいほど、 愛してる	で、こう首をしめると、うまくしめられるか。結果、うんだいじょうぶだとなつての本選入りです。まこと究極の愛の形ですね。でも果たして彼らの願い通りに一緒に昇天できるか、そこまでは実験できてないので疑問ですが。
07	心を込めて	15 pt2 位0 sp 手紙という媒体を完成させる最後の儀式「メ」。そこにフォーカスして、いくつものドラマを封じ込めていただきました。 歌詞のような整ったフレーズたちから、しっとりと思いが立ちのぼります。 1票差が惜しかったけれど、おめでとうシルバー・メダル!!
08	近代古文	8 pt3 位4 sp うわあああ。こんな手があるなんてっ。ギャル文字登場、お題の転がし方のあざやかさにびっくりです。読みにくいのをひとつひとつ解説していくところが、またおもしろくて、小粋なエンターテインメント作品でした。 案の定の話題独占、イチオシフレーズほぼ総なめ、特別賞も4個ゲット、ブロンズ・メダル&最多特別賞&今週のイチオシフレーズ大賞のトリプル受賞です、おめでとう!!! 特別賞：セリメンティウス賞 from Q班（おもしろい） タヒ礼メロス賞 from U班（メロスうさ`イカゝら→） 頑張ったで賞 from X班（疲れた頑張った）ズッ友T=`よ→賞 from Z班（いい乙`クレよ`T=`ネ） イチオシフレーズ：「ズッ友T=`よ→」×5 「ゴメン→まレニあわナよカゝっナニ→」「ネイル→われ?→イタイよ→」
09	人の終わり	0 pt8 位2 sp これはむずかしい。包丁という小道具だけ、くっきり見えるのですが、それに込められている思いは茫漠として。 肉を食べて生きていくしかない愚者の痛み、なのかなあ。いろんな読みを許容しそうな奥深いポエムでした。 特別賞：私が神で賞 from R班（物理こそが神だ!） どういう意図があったので賞 from V班（解説よろしくをお願いします）
10	無題（地図）	6 pt5 位1 sp ラストは爽やかに。 地図というアイテムが魅力的で、さくさく降ってくる命令に従うのが心地よくなってきます。 ポジティブ気分で、めでたく今期の読み納めでした。 宝物、みつかりますように！ 特別賞：作曲期待賞 from T班（歌詞のようすばらしい）